



【特集】リウマチ・膠原病内科について

当院の専門分野を紹介する特集ページです。今回は「リウマチ・膠原病内科」を紹介します。

関節リウマチ・膠原病の診療

近年、関節リウマチ・膠原病の治療の進歩は目覚ましく、早期発見、早期治療を行い、適切に治療が継続されることで、多くの患者さんで進行を防ぐことができるようになってきました。しかし、関節リウマチを含む多くの疾患では、病気が消えてなくなってしまうわけではないので、基本的には治療が一生続きます。このため、年齢に応じた様々な健康上のイベントを乗り越えて、安全に根気強い治療を行う必要があります。

当院の関節リウマチ診療体制

当院は日本リウマチ学会の教育施設に認定されています。週5日の外来診療を行い、重症症例では入院診療も行っています。

関節リウマチの診断には、日本リウマチ学会登録ソノグラファーによる関節エコー（図1）、MRIといった画像診断も駆使して、より正確な診断を目指しています。新しい関節リウマチ治療法である生物学的製剤は、点滴、自己注射のいずれの製剤も投与可能な体制をとっており、患者さんの希望に沿った治療が可能です。生物学的製剤の点滴は化学療法室を完備していますので、安心して治療が受けられます（図2）。最近では、時間にしばられない生物学的製剤の自己注射を選択される患者さんも増えてきました。自己注射の治療を開始する際には、リウマチ専門薬剤師が薬の効果や注意点をきめ細やかに解説します。また、自己注射の練習の際にはリウマチ専門看護師による丁寧な説明と練習を行っています。最新の抗リウマチ薬であるJAK（ジャック）阻害剤による治療も行っています。

指定難病を含めた膠原病全般の診療も行っています。診断が困難な病態や治療が難しい症例もありますが、学会が推奨する最新の治療方法をしっかりと認識して、長期に渡る治療をより効果的に、そして安全に行えるよう、一人ひとりの患者さんに最も適した治療法の選択に努めています。

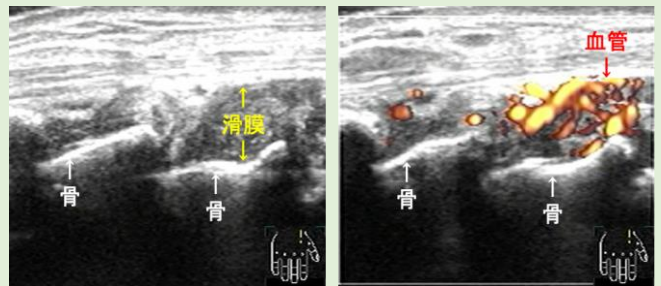


図1 エコーでは骨の上に関節リウマチの病変である滑膜が観察できます（左）。パワードップラー法によって滑膜内に多くの血管（オレンジ色）が観察され（右）、これは炎症を示します。



図2 化学療法室では点滴による治療を行います。リラックスして治療が行えるよう、ゆとりがある環境で専門スタッフが対応します。

診療体制の特徴と目標

最新の知識と技術導入を行うと同時に、医師、看護師、薬剤師、検査技師が協力するチーム医療によって、患者さんの希望を叶えることができるような、優しく誠実な診療を目指します。

リウマチ・膠原病内科 主任部長 山崎聡士



図3 チーム医療で優しく誠実なリウマチ診療を目指します。

診療科のご紹介

ホームページに当院年報を掲出しています。



栄養士室

栄養士室は管理栄養士3名と給食委託業者で構成されています。

○食事管理

食事は、治療の一環であると捉え、医療スタッフと連携をとり、患者さんの症状に合わせ、衛生面にも配慮し安心して召し上がっていただける美味しい食事の提供を心がけています。お食事が食べにくい患者さんのベッドサイドに管理栄養士がお伺いし、食事の調整を行っています。

○栄養管理

糖尿病や心臓病、腎臓病、消化管術後などの患者さんに対し、医師の指示のもと栄養食事相談を行っています。集団教室(糖尿病教室・心臓病教室・介護予防教室)はコロナ禍のため開催できておりませんが再開できるよう準備を進めています。当院ではNST(Nutrition Support Team: 栄養サポートチーム)を立ち上げており、入院患者さんに最良な栄養療法をするために多職種(医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、リハビリ技士)で、栄養障害が疑われる患者さんの栄養状態の改善に取り組み、症例検討・回診を行っています。

○取得認定資格(2023年3月現在)

NST 専門療法士 2名

臨床栄養代謝専門療法士(摂食・嚥下専門療法士) 1名

臨床栄養代謝専門療法士(周術期・集中治療専門療法士) 1名

病態栄養専門管理栄養士 1名



栄養指導中の風景→



←NST ラウンド風景

臨床工学室

研修を積み重ね安全な医療技術や管理機器提供を行います。

臨床工学室の業務は、①臨床業務と②機器管理業務に大きく別れます。主な①臨床業務としては、透析センターにおける穿刺(エコー下含む)やシャントのエコー評価等を行っており、温熱療法室では電磁波温熱療法、手術室では自己血回収、甲状腺術中の神経モニター、ペースメーカ挿入時での閾値等の計測、シャント(PDも含む)造設術(再建術も含む)などの第一助手を務めています。心カテ室ではシャントPTAの助手、そして循環器領域における冠動脈検査ならびにPCIなど治療時での血管内超音波測定、冠動脈内圧計測、冠血流予備量比などを、各種装置を使用し計測しています。また徐脈などでの体外式ペースメーカ操作にも対応しています。外来では毎週1回ペースメーカ外来にて閾値測定、電池電圧などを測定し患者の最適設定などを検討しています。

②機器管理業務としては、人工呼吸器、ポンプ類、ネブライザー、持続吸引器、体外式ペースメーカなどを中央化し精度を保ち各部署に機器を提供しています。

業績としては、昨年度、日本臨床工学会、日本ハイパーサーミア学会、中国腎不全研究会学術大会、広島県臨床工学技士会学術大会など全国学会2題、地方会3題の演題発表を行いました。

臨床工学室担当部長 原 和信 はら かずのぶ



連携医療機関のご紹介

かわした泌尿器科クリニック（広島市安佐南区）

今回は「かわした泌尿器科クリニック」の院長の川下英三先生にお話を伺いました。

クリニックの特徴

10年間の広島鉄道病院勤務の後、2006年4月に開業しました。当初は開放病床制度を利用して、手術に加わらせていただいておりますが、還暦を過ぎてからは気力、体力の限界を感じやめました。

泌尿器科疾患については、可能な限り当院で診断をつけて、病院での治療が必要な場合は紹介するようにしています。そのためには、CTやMRIなどの画像検査が必要であり、放射線科の先生方にはいつもお世話になっています。

診療で大切にしていること

標準的な治療を行うことは当然ですが、患者さまの年齢、生活環境、信条なども考慮し、安心、安全、納得の得られるような治療、対応を心がけています。

JR広島病院に期待すること

緊急症例や困難症例で恐る恐る泌尿器科へ連絡することがありますが、エーヨ、エーヨと広島弁丸出しで、快く引き受けていただいています。大変なことと思いますが、私方は感謝、感謝です。これからもよろしく願います。



かわした泌尿器科クリニック（泌尿器科）

住所：〒731-0112 広島市安佐南区東原1丁目1-2 シーブリーズ7番館3階
電話：082-832-2805 院長：川下 英三

2022年度院内改善プロジェクトについて

当院では、職員による業務改善の取り組み「院内改善プロジェクト」を実施しています。昨年度の成果報告会において、最優秀賞を受賞した取り組みをご紹介します。

最優秀賞「OP後の安静度、注意点指導を統一化」（5階東病棟、頸椎・腰椎の二刀流指導チーム）

脊椎のOP後について、患者さんへの起き上がり方法、食事摂取方法など統一した指導方法がないため、合併症を生じるリスクがあるという課題解決に向けて、脊椎OP後の人工骨逸脱の合併症を0件とする目標を掲げ、DVD作成を行い患者さんやスタッフへ丁寧に指導を行いました。導入後は患者さんの反応はとてよく、理解度の向上が図られました。

その結果、目標を達成することができ、リスクの軽減に寄与する大きな成果を上げることができました。また、副次的効果として、入院期間の短縮や再度のCT、MRIなどの検査が不要になるなど、患者サービスの向上につながっていると実感しています。今後も、脊椎OP後の人工骨逸脱の合併症防止に向けて取り組んでいきます。

DVDの内容

頸椎手術

- ・手術後の様子
- ・体の向きを変える方法
- ・ポリネックの装着方法
- ・寝たままで食事を食べる方法
- ・起き上がり方法
- ・ベッドへ横になる方法

腰椎手術

- ・手術後の様子
- ・体の向きを変える方法
- ・コルセット装着方法
- ・起き上がり方法
- ・ベッドへ横になる方法

外来診療予定表

受付時間/平日 8:30 ~ 11:30

休診日/土・日・祝日・年末年始

診療科		時間	月	火	水	木	金
内科	消化器内科	午前	田妻/三重野/大原	吉田/山科	峠/吉田	三重野/大原	峠/山科
	循環器内科	午前	寺川/大下 橋本(悠)	野村/寺川/内村	内村/大下 橋本(悠)	野村/寺川 広大(植田)	内村/大下 広大(東原)
		午後	—	—	野村(※1)	—	—
	呼吸器内科	午前	峠岡/稲田	峠岡/山田	峠岡/稲田	稲田/山田	峠岡/山田
	SAS外来/禁煙外来※1		—	—	—	峠岡 SAS(13時~14時) 禁煙(14時~15時)	—
	毒ガス外来 ※1	午後	—	稲田	—	山田	—
	糖尿病専門 ※1	午前	—	長野	稲垣	—	児玉
	リウマチ・膠原病内科 ※1	午前	山崎(聡)	大本	小山	大本	山崎(聡)
緩和ケア科 ※1		—	沖政(午後)	—	沖政(午前)	—	
脳神経内科 ※1		都甲(午後)	—	山崎(雄)	—	—	
外科	一般外来	午前	矢野/築家	志々田/住谷	豊島	矢野/豊島	志々田/住谷
		午後	小野(※1)	—	—	小野(※1)	—
	専門外来 ※1	午後	小野(温熱療法)	矢野(甲状腺)	平岡(乳腺)	小野(温熱療法)	藤本 (第2・4 / 乳腺)
一般外来 ※1	午前	川口/今井	小林/岩佐	田島/岩佐	田島/今井	小林/川口	
整形外科	脊椎外来 ※1	午前	田中(信)	岩佐	岩佐	田中(信)	—
	骨粗鬆症外来 ※1	午後	—	小林(第2・4)	—	—	—
リハビリテーション科	午前	—	—	小林	—	—	
慢性腎臓病外来		越智(午後)	—	—	越智(午前)	—	
麻酔科	ベインクリニック外来 ※1	午前	—	—	河本/久保田	—	
産婦人科 ※1		木谷/山縣	手術日	木谷/山縣	木谷/山縣	木谷/山縣	
泌尿器科		午前	橋本(邦)/井上	橋本(邦)/鶴岡/岡崎	橋本(邦)/岡崎	橋本(邦)/井上/鶴岡	橋本(邦)/井上
皮膚科 (午後診は 13:30~15:30)		午前	—	—	森岡/玉理	—	
		午後	森岡/玉理	手術日	森岡/玉理	手術日	森岡/玉理
耳鼻咽喉科		午前	宮里/廣兼				
			8時半~11時半	8時半~10時	8時半~11時半	8時半~11時	8時半~11時半
眼科 (予約外の方の受付時間は 8:30~10:30)		午前	田中(文)(※1)/高本	田中(文)/山崎(依)	山崎(依)/高本	田中(文) 高本(第2・4・5) (※1)三嶋(第1・3)	山崎(依)(第2・4) 高本(第1・3・5)
小児科	一般外来	午前	下園/安村				
		午後	14時~15時	15時半~16時	15時半~16時	14時~15時	14時~15時
	乳児健診		—	13時半~15時	—	—	—
予防接種	午後	15時半~16時	13時半~15時	13時半~15時	15時半~16時	15時半~16時	
放射線科		伊達/廣延					
精神科 (院内紹介のみ)	午前	—	服部	—	—	服部	

※1・・・完全予約制

2023.7.1~

(ご来院の方へ)

- 公共交通機関のご利用にご協力をお願いします
- 正面玄関前の駐車場は、思いやり駐車場(利用証お持ちの方専用)となります
- 車イスをご利用の方は、玄関入り口にご用意しておりますのでご利用ください
- 駐車料金の割引は診察終了後、1階会計窓口にて駐車券をご提示ください

(駐車料金)

- ・ 外来患者さん……3時間まで無料 / 6時間まで定額200円 / 6時間以上30分200円
- ・ お見舞い……3時間まで60分100円 / 3時間以上30分200円
- ・ 病院からの要請者 / 人工透析 / 化学療法 / 人間ドック利用
……6時間まで無料 / 6時間以上30分200円
- ・ 自転車&バイク……6時間まで無料 / 6時間以上12時間(自転車)200円、(バイク)300円



医療法人 JR 広島病院

〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目1番36号



082-262-1171

(代表)

※ご予約に関するお電話は

午後3時~5時の間をお願いいたします。

(一部の診療科では時間が異なります)